

題 材 名	衣服の手入れと補修																	
内容・項目	C- (1) ウ																	
指導時間	6 時間																	
題材のねらい (題材の特徴)	毎日着ている制服を、中学生としていかに清潔に着こなすかという観点から、身近な衣服の手入れに関心をもたせるとともに、簡単な衣服の手入れの仕方についての技能を習得することをねらいとしている。洗濯をする、ほころびを直す、しみを取る、アイロンをかけるなど基本的な衣服の手入れの仕方を理解し、家庭での実践へとつなげていきたいと考えた。																	
学習の流れ (展開の工夫)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時 間</th> <th>指導項目</th> <th>主な指導内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 時間</td> <td>・衣服の手入れと補修の必要性を考えよう</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「衣生活自立度チェック」(中学生のための家庭科わくわく集・教育図書より)をし、衣服材料に応じた日常着の適切な手入れと補修について関心をもつ。 ・教科書のイラストから、自分にはどんな手入れができるか話し合う。 </td> </tr> <tr> <td>1 時間</td> <td>・洗濯を科学的に見てみよう</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ「洗濯の科学」(NHK教育ビデオ)を視聴し、洗濯の実験を通して洗濯を科学的に検証する。 ・洗濯についてのクイズ「洗濯名人の選択」(中学生のための家庭科わくわく集・教育図書より)に班ごとに話し合い、答えと理由を考えて発表する。【学ぶエネルギー】 </td> </tr> <tr> <td>2 時間</td> <td>・しみぬきをしてみよう</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・班ごとにしみの種類(しょうゆ、ジュース、インク、カレー、どろはね、墨汁、ソース、ケチャップなど)を選び、どのようにすれば落ちやすいかをインターネットや資料等で調べ、実際にしみを落とす。 ・実践の結果を発表させ、他の人の発表も参考にさせながら課題を見つけ、さらに生活を工夫する。【意思決定能力】 ・時間がたつとしみは落ちにくくなることを知らせるために、しみの残った衣服を提示する </td> </tr> <tr> <td>2 時間</td> <td>・ほころび直しをしてみよう</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・アイロンのかけ方を知り、布にアイロンをかけ三つ折りにする。 ・まつり縫いの仕方を理解し、練習をする。 ・早く終わった生徒は、思うように進まない生徒にアドバイスし、班全員ができるようにする。【かかわり】 </td> </tr> </tbody> </table>			時 間	指導項目	主な指導内容	1 時間	・衣服の手入れと補修の必要性を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・「衣生活自立度チェック」(中学生のための家庭科わくわく集・教育図書より)をし、衣服材料に応じた日常着の適切な手入れと補修について関心をもつ。 ・教科書のイラストから、自分にはどんな手入れができるか話し合う。 	1 時間	・洗濯を科学的に見てみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ「洗濯の科学」(NHK教育ビデオ)を視聴し、洗濯の実験を通して洗濯を科学的に検証する。 ・洗濯についてのクイズ「洗濯名人の選択」(中学生のための家庭科わくわく集・教育図書より)に班ごとに話し合い、答えと理由を考えて発表する。【学ぶエネルギー】 	2 時間	・しみぬきをしてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・班ごとにしみの種類(しょうゆ、ジュース、インク、カレー、どろはね、墨汁、ソース、ケチャップなど)を選び、どのようにすれば落ちやすいかをインターネットや資料等で調べ、実際にしみを落とす。 ・実践の結果を発表させ、他の人の発表も参考にさせながら課題を見つけ、さらに生活を工夫する。【意思決定能力】 ・時間がたつとしみは落ちにくくなることを知らせるために、しみの残った衣服を提示する 	2 時間	・ほころび直しをしてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・アイロンのかけ方を知り、布にアイロンをかけ三つ折りにする。 ・まつり縫いの仕方を理解し、練習をする。 ・早く終わった生徒は、思うように進まない生徒にアドバイスし、班全員ができるようにする。【かかわり】
時 間	指導項目	主な指導内容																
1 時間	・衣服の手入れと補修の必要性を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・「衣生活自立度チェック」(中学生のための家庭科わくわく集・教育図書より)をし、衣服材料に応じた日常着の適切な手入れと補修について関心をもつ。 ・教科書のイラストから、自分にはどんな手入れができるか話し合う。 																
1 時間	・洗濯を科学的に見てみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ「洗濯の科学」(NHK教育ビデオ)を視聴し、洗濯の実験を通して洗濯を科学的に検証する。 ・洗濯についてのクイズ「洗濯名人の選択」(中学生のための家庭科わくわく集・教育図書より)に班ごとに話し合い、答えと理由を考えて発表する。【学ぶエネルギー】 																
2 時間	・しみぬきをしてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・班ごとにしみの種類(しょうゆ、ジュース、インク、カレー、どろはね、墨汁、ソース、ケチャップなど)を選び、どのようにすれば落ちやすいかをインターネットや資料等で調べ、実際にしみを落とす。 ・実践の結果を発表させ、他の人の発表も参考にさせながら課題を見つけ、さらに生活を工夫する。【意思決定能力】 ・時間がたつとしみは落ちにくくなることを知らせるために、しみの残った衣服を提示する 																
2 時間	・ほころび直しをしてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・アイロンのかけ方を知り、布にアイロンをかけ三つ折りにする。 ・まつり縫いの仕方を理解し、練習をする。 ・早く終わった生徒は、思うように進まない生徒にアドバイスし、班全員ができるようにする。【かかわり】 																
準備・材料等	教科書	ワークシート	ビデオ	しみの種類	しみぬき用布	洗剤	練り歯磨き											
	脱脂綿	歯ブラシ	運針用布	針	糸													
<p>[本題材を考案するに当たって参考にしたもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書・中学生のための家庭科わくわく集(教育図書) 																		

